



麻の仲間

さあ夏休みだ！リズムのある生活を

38日間の長い夏休みがいよいよ始まりました。中学校で初めての夏休みです。この夏休みの過ごし方が、2学期からの生活と学習に影響してきます。とても暑い時期ですが、「3月になりたい自分」に近づくために、有意義な夏休みにしてほしいです。

○健康について

猛暑が続くと予想されるので、水分をこまめに取って体調管理をしましょう。また、歯の治療など長期にわたるものはこの機会に済ませましょう。

○生活について

家庭から一歩外へ出ると私たちも地域社会の一員です。夏休みは、社会の一員としてルールを守ることや、マナーを求められる場面が多くあります。時と場に応じた言動がとれるように心がけましょう。

また、携帯電話でのトラブルなども増える時期です。7月14日に視聴覚室で聞いた野中さんのお話を心にとめ、中学生としての自覚をもって過ごしてほしいと思います。

○学習について

学力アップをするためには

- ①夏休みの課題をきちんとやり遂げる
- ②苦手科目をプラスノート等で復習する
- ③得意な教科を伸ばす

以上の3点に注意して、継続的に取り組みましょう。



マイセルフ

「自分のことを大好きになる」を目標にマイセルフをつくっています。今回は、2つのお題についてみなさんが書いたものから抜粋を紹介します。

①ほめ言葉シャワー（ついた力）

- 人をほめられるようになった。
- 人のいいところが自然に見つけられるようになった。
- 純粹にうれしかった。本当にいろいろな場面や方向から見てくれているのが伝わってきた。
- 相手を観察する力がついた。
- もっとがんばろうと力がわいてくる。

①ほめ言葉シャワー（シャワーをあびて感じたこと）

- いいところを見つけてもらえると、自分が認められているような気がしてうれしかった。
- クラスがいい雰囲気になって、仲良くなっていったと思う。
- 元々短所だと思っていたところを長所として言ってくれて自分に自信がついた。

- ほめ言葉シャワーをし始めた頃は、あまり見つけることができなかつたけど、1学期ずっとしていると、一言では言い切れないほど見つかるようになった。
- 人をほめるのは苦手だったけど、ほめるのが少しずつ苦手ではなくなってきた。
- 相手のいいところを見つめることが、少し上手になった。

- ほめ言葉シャワーは人を元気づけることができると思った。
- ほめられたとき、「ありがとう」より「うれしい」感情になるのが気持ちよかった。
- もっと「性格みがき」（人間みがき）をしていきたいと思うようになった。

- 自分はあまりよいところはないと思っていたけど、みんなが一生懸命に見つけてくれてうれしかった。みんなは人のよいところを見つけることができるすてきな人なんだと思った。もっと自分を成長させようと思えるようになった。

- これまで知らなかった自分のよさを知れてすごく感謝している。
- 一日を慎重に過ごせるようになった。
- 認めあうことができるようになった。
- またやってほしい。



②担任の先生はなぜ私たちのよいところを書いて教室に掲示してくれているのか。

- 生徒の長所に気づかせてもっと成長させたいから。
- 周りの人にもその人の長所を知ってもらい、より良い学級にするため。
- 私たちの中に、一人でも元気をなくした子がいても、このカードを見るだけで元気になることができるから。

○みんなに、この子はこんなよいところがあるということを知ってもらうため。

○もっと自分を好きになってもらうため。

○いつもぼくたちのことを見ているから。

○生徒思いだから。



あわ文化学習～いももち作り体験～



総合学習であわ文化学習を行っています。1学期は郷土料理について学んだので、さつまいもを使っていももち作りを体験しました。慣れない手つきでさつまいもを切ったり、蒸されたお味の生地であんを包んだり、どのチームも力を合わせて楽しく、そして真剣に取り組んでいました。

ふり返り用紙の感想を紹介します。

○今日は楽しかったです！Aさんは自分から率先して行動していて尊敬です。Bさんは手先が器用でもちを丸めるのが上手でテキパキと動いていてすごかったです。Cさんは洗い物をがんばったり、おなべを持つたり力持ちですごかったです。

○何かしないといけないことが増えたとき、「これやってもらっていいかなあ」と言うと進んでくれてとてもうれしかった。私もだれかが困っていると、すぐにかけつけていやな顔をせずに手伝えるようになりたいと、この調理実習であらためて思った。

○ぼくはあんこがきらいでした。だいふくもあんこが入っているので今までは食べませんでした。でもこのいもちはすごくおいしかったです。人生で初めてあんこがおいしいと感じました。

○自分が知っていた友だちのよいところもあれば、自分の知らない友だちのよいところもありました。例えば、「こうしたらいいんじゃない？」と友だちが提案したことです。そのとき、「このメンバーは動けるな」とぼくは思いました。チームの全員が動いてくれ、すばらしいことだと感じました。

○徳島県の郷土料理についてよく知ることができました。チームのみんなと作業を進めることで、いっしょに作ることや食べることの楽しさを知りました。これから自分たちがこの地域の郷土料理を伝えていく側になるんだと実感しました。さっそく家族や友だちに教えていこうと思いました。



保護者のみなさまへ



1学期は、教育活動へのご協力をありがとうございました。

夏休みを計画的に生活できた子どもとルーズに過ごした子どもでは、2学期のスタートから違います。ご家庭でも日々の生活のチェックをお願いしたいと思います。

また、長い休み、子どもたちの心身に変化があることも考えられます。気がかりなことがありましたら、遠慮なく担任までご相談ください。